

○ 第2回進路希望調査を配付しました

9/10(金)に第2回進路希望調査用紙を配付しました。提出期限は9月17日(金)です。

7月に行われた「三者面談」、夏休み中に各自で行った「高校見学」、前期期末試験の結果、実力テストの手応えなどをもとに、ご家族でよく話し合っただけの結果をお知らせください。

この進路希望と前期の評価をもとに10月の初めに三者面談を行い、実現可能な進路希望先・今後の努力点などに関し具体的な相談を行います。

○ 高校見学に積極的に参加してください

夏休みの宿題にも高校見学がありましたが、新型コロナウイルス感染症のため、思うように進まなかったのではないのでしょうか。前期期末試験が終わりました。少し気持ちや時間にゆとりができていますと思います。ここで是非高校見学を積極的に進めてください。

私立・公立に限らず、新型コロナウイルス感染症対策のため1回の定員が絞られていたり、殆どが事前申込制であったりします。また、秋に開催予定の文化祭等も中止する学校が増えてきています。中学校でもできるだけ情報提供に努めますが、すべてを完全に把握して提供するのは困難です。各学校ともHPで丁寧に案内を出しています。自分の進路です。是非自分で積極的に調べて、自分で申し込んでください。自宅でうまく調べられないときは学級担任の先生に相談してください。

見学が決まったら学級担任の先生に、いつどこに行くのかを知らせてください。また、見学後に感想を聞かせてください。

「百聞は一見にしかず」といいます。是非自分の目で見て肌で感じてきてください。この肌感覚がとても重要です。なにせ3年間通う学校を選ぶのですから。

見学に行く際、当たり前すぎて書きたくないのですが、きちんとした身なり・態度で臨んでください。みんなは高校を選ぶのだけど、高校の先生はみんなを選びます。いい意味で目立てばいいけど、悪い意味で目立つと、・・・。

○ 9月からの学習について

夏休み中に復習ははかどったでしょうか？さあ、これから授業(新しい内容の学習)が本格的に始まります。そして受験準備(1・2年、3年7月までの総復習)も本格的に始まります。つまり、自宅学習の量が圧倒的に増えていきますのでしっかり頑張ってください。

自分の目標がしっかり決まっていればつらい勉強も頑張れますよね。目標がまだ見つからない人は早く見つけてください。

さて、限られた時間の中で効果的に学習を進めるために大切なのが「計画」です。今までもテストの前には「計画」を作っていたと思いますが、これからは毎日の「計画」を大切にしてください。

家庭学習のポイント

新しい内容と、以前からの復習を組み合わせましょう

夏の大会も終わり、時間にゆとりができています。その時間をうまく使いましょう。毎日時間を区切って「その日の授業の復習」と「今までの復習」を行いましょう。

計画を立てる時のポイント

1. 1週間単位で計画する

これから5教科の復習が本格的に始まるわけですが、毎日5教科の復習をすることはできません。1週間単位でまんべんなく終わるように計画しましょう。

2. 計画は必ずやり遂げる

計画を立てるときはどうしても欲張ってしまい、結果「計画倒れ」に終わることが多くあります。計画は「えっ？これだけ？」位にし、その代わり絶対にやり遂げましょう。「ゆとりがあったらこれをする」ものを用意しておくといいですね。

3. 計画はできるだけ具体的に

やる内容を具体的に決めておくことで学習に取りかかれます。計画する際にできるだけ具体的にすることがポイントです。

4. 頑張りすぎない

私たちは人間です。時には息抜きも必要です。テレビだって見たいでしょう。うまくバランスをとりましょう。テレビの時間も計画に入れましょう。

5. 運動も忘れずに

特に運動部だった人、急に運動をやめると体の調子が悪くなります。軽い運動で構わないので続けましょう。

6. 必ず反省を

日曜日に1週間を振り返って必ず反省をし、翌週の計画に活かしましょう。

これだけの計画となると、計画を立てるのにものすごい時間が必要です。しっかり時間をかけて実行可能な計画とし、計画を信じて毎日頑張りましょう。

復習のポイント

これから行う(すでに行っている)復習は、1・2年の学習内容と3年7月までの学習内容の復習です。はっきり言って、教科書を持ち出して1から始める、は無理です。効率よく学習しましょう。そのために役立つのが問題集です。問題集を解いて解けたところは大丈夫、分からなかったところを重点的に復習しましょう。

また、自分の得意な分野から始めるか、苦手な分野から始めるかは人それぞれです。自分で判断しましょう。

問題集選びのポイント

受験用の問題集がいいでしょう／自分で書店に出向いて自分の目で見て選びましょう

できるだけ薄いもの(厚いと途中でやる気がなくなります。やり終えたら次の1冊に)／中を見て簡単そうに思えるもの(でもなかなか歯ごたえのある問題もあります、難しすぎるとやる気がなくなります)／解説が詳しいもの(答えだけのものは絶対に選んではいけません。詳しくわかりやすい解説が問題集の命です。)